



荒川中学校では、「心豊かな人づくり」を目指しており、その一環として今年度は特に道徳の授業を中心として資料からさまざまな価値について考えていきたいと考えています。

そこで、各学年の授業の取組や、授業の感想を学級や学年を超えて知ることができたら、生徒の皆さんは自分の考えをより一層深めることができると考えました。また、本校においてどのような道徳教育が行われているのかを「道徳だより」を通してお知らせすることで、保護者の皆様に子どもたちの思いを紹介することができるとも考えました。生徒の皆さんは、この「道徳だより」を通し、さまざまな考えに触れることで自分の考えを深めてください。ご家庭でも、話題にしていいただければ幸いです。

今回は、5月末に行われた道徳の授業を紹介します。



## 第1学年 題材『涼風』（学研）

【ねらい】 温かい人間愛をもって生きることの素晴らしさを理解し、他の人々に対して思いやりの心を大切にしたい行動をとる態度を養う。

【概要】 真夏の朝のラッシュ時、電車の冷房の故障など朝からイライラしていた主人公、啓次。そんな中、お年寄りにひとりの女性が席を譲ったことから、次から次へと親切な行為が周囲の乗客へと連鎖していく。そんな親切な行為は、啓次や周囲の乗客からは暑さを忘れさせ、心を和ませた。

【授業後の感想や授業を通して考えたこと】

- 相手を思いやる気持ちがとても大切で、この話のように、1人が思いやる気持ちを持っていてもだめで、多くの人が思いやる気持ちが必要だと思いました。先輩や先生のお手伝いをたくさんして、皆と仲良くしていきたいです。
- 相手の気持ちを考えて、自分が嫌なことはせず相手を思いやって生活していき、みんな仲良く優しい学級にしていきたいです。
- 委員会や係、当番の仕事、学校行事など手伝う優しさがあると、してもらった側は嬉しいし、してあげた側もいい気持ちになれるので、友達の仕事でも、進んで引き受けたり、手伝ったり、「思いやりの心」を持った行動をしていきたいです。
- クラスの皆を思いやって、悩んでいたりする子の相談に乗ってあげたり、失敗してしまった時、励ましてあげたり、同じタイミングで先生に質問してしまったとき、相手を思いやって、先にどうぞと譲ったりしていきたいと思います。相手を思いやれていないことがあるので、これから周りを見て行動したいです。

## 第2学年 題材『ありがとう』（学研）

【ねらい】礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとろうとする心情と態度を養う。

【概要】ロサンゼルス空港で出会った若者が、便が欠航になったにも関わらず、自分からは何もせずに、周りの人に助けてもらい何とか日本へ帰る航空券を手に入れることができる。しかし、お礼の1つも言えないでいた。その若者の姿に、側にいた日本人の男性が憤っている。

【授業後の感想や授業を通して考えたこと】

- 今日の授業を通して、私は「自分の事は自分で」や「ありがとうとしっかり言う」事すらできない人にはなりたくないと思いました。学校の先生や、部活のチームメイトたちには「ありがとう」と言えるけれど、まったく知らない他人に、素直に「ありがとう」と『相手の目をみて』言うことができないと思うので、『相手の目をみて』伝えることができるようになりたいです。
- 見知らぬ困っている人に自ら声をかけて行動したアメリカ人は、とても親切で素敵な人だと思いました。私自身もそんな人になれたらいいなと思います。また、「ありがとう」としっかり言える人になりたいです。相手が自分のためにしてくれたことに対してしっかり感謝の気持ちを伝えられる人になりたいです。
- 親切にしてくれたのに、お礼も言わないのは、人として恥ずかしいと思います。なので、僕はこれから親切なことをしてくれた人がいたら、その人に向かって「ありがとう」と心を込めて言いたいと思います。



## 第3学年 題材『金閣寺再建 黄金天井に挑む』（学研）

【ねらい】日本人としての自覚をもって国を愛し、優れた伝統や文化を継承しようとする心情を育てる。

【概要】住職から金閣再建を頼まれた表具師・矢口氏は悩んだ末に引き受ける。修復工事は難題山積。その一つひとつを矢口氏の再建への固い決意が克服していく。世界に誇る日本の文化財を守り抜こうとする矢口氏の意志に触れ、その考え方を学ぶ。

【授業後の感想や授業を通して考えたこと】

- 金閣寺の為に、たくさんの人が努力したのだと知り、尊敬の意が芽生えました。金閣寺を見る際に、ただ綺麗で終わらず、再建に関わった人たちの気持ちを汲み取りたいです。
- 金閣はただ「金色で綺麗だなあ〜」としか思っていなかったけど、綺麗に見えるようになるまでに、色々な人の決意や努力があると分かりました。
- この題材を読んで、自分にできるか分からないようなことは、やってみないと何も分からないということが分かりました。チャレンジすることで、成長するということが分かりました。